

大学が行うクラウドファンディングについて(事例紹介)

○佐野 正孝, 馬場 裕太郎 (一般社団法人大学支援機構)

1. はじめに

クラウドファンディング (CF) とは Crowd と funding をつないだ合成語です。多くの人々から少額を支援していただくことにより事業や研究に要する資金を調達する方法です。

そしてOTSUCLEとは、一般社団法人大学支援機構のアカデミックプラットフォームです。OTSUCLE CFでは、これまでに12件、総額約1,500万円の資金調達に成功しています。また、それ以前に徳島大学が商業サイトで行ったCFでは、総額約680万円の資金を調達しています。

クラウドファンディング (CF) に取り組むと、プロジェクトの情報を分かりやすく幅広く拡散することにより一般の人々に共感していただいたことで**支援金**が集まり、さらに**研究内容の宣伝効果、社会からの理解・認知**が進みます。

一般にCFに取り組むには、分かりやすく伝えることが重要となってきます。その理由として以下のように克服すべき壁がいくつかあることが言えます。

- ・サイトに来ていただく (情報発信)
- ・共感していただく
- ・可処分所得の中から寄付をしていただく
- ・クレジットカード決済をしていただく

CFの場合、分かりにくいプロジェクトだと

- ・ページを見に来てくれない
- ・読んでくれない
- ・支援してくれない

CFを成功させるポイント：**共感**

わかりにくければ、自分とは関係ないと思われるため、共感は生まれません。また、わかりやすいだけでも、内容が身近でない、面白くないものだと伝わらず、共感は生まれません。

いかに、**一般の方々に共感していただけるか**、そして「いい研究ですね」「そういうことやっているんだ」で終わらずに「**自分自身のお金で支援してみたい**」と思うまでに共感していただかなくてはなりません。

共感していただくために具体的な方法としては以下の6点があります。

- ①冒頭部分で興味を引く
- ②画像等駆使して伝わりやすく
- ③インパクトのある内容
- ④身近な内容
- ⑤研究の有用性
- ⑥真摯で誠実な取り組み姿勢

これらについて、事例を交えてご紹介させていただければと思います。

2. 調査概要

クラウドファンディング（CF）に取り組むと

プロジェクトの
情報を分かりやすく →
幅広く拡散すること
により

- ◆ 一般の人々に**共感**していただいたことで**支援金**が集まる
- ◆ さらに**研究内容の宣伝効果**、**社会からの理解・認知**



一般に分かりやすく伝えることの重要性

CFを成功させるポイント：**共感**

わかりにくければ、自分とは関係ないと思われてしまうため、共感は生まれません。

また、わかりやすいだけでも、内容が身近でない、面白くないものだと伝わらず、共感は生まれません。

いかに、一般の方々に**共感**してもらえるか、そして

「よい研究ですね」
「そういうこと
やっているんだ」

⇒
で終わらず

「自分自身のお金で
支援してみたい」に

